

学校の沿革

平成 4年 4月	第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校、第五小学校の統合により、旭町立旭小学校開校
平成 4年 8月	プール完成
平成 6年 4月	特殊学級開設
平成 6年 9月	コンピュータ導入
平成 7年 4月	平成7年度同和教育研究推進校指定
平成 8年 9月	岩石園設置
平成 9年 12月	HACCP試行事業開始
平成 10年 10月	コンピュータールーム設置
平成 12~13年度	文科省「体育・スポーツ推進校」指定
平成 14~15年度	県へき地・複式教育研究連盟研究校指定
平成 15~17年度	岡山県ボランティア活動協力校指定
平成 17年 3月	三町合併、美咲町立旭小学校開校
平成 18年 4月	二学期制導入
平成 20年 8月	学校支援地域本部事業開始
平成 21年 4月	旭小中学校一貫教育研究会結成
平成 22年 2月	外便所（運動場）改修
平成 23年 4月	防犯カメラ設置
平成 23年 5月	エアコン設置
平成 24年 4月	三学期制移行
平成 24年 6月	特別支援学級アコーディオンカーテン設置
平成 25年 8月	大規模改修工事
平成 27~29年度	県へき地・複式教育研究連盟研究校指定



旭地区は、県のほぼ中央に位置する。校区の西側を旭川が流れ、旭川ダムにより湖をつくっている。校区全体が山間部で、ダム湖沿い、谷間や高原に集落が点在している。近年過疎化が顕著で、児童数も年々減少しており、平成4年4月に5校が統合した。その結果、小・中各1校だけになり、全地域が学区となった。そのため、スクールバス利用者が全児童の約90%に及んでいる。

学校周辺には、美咲町役場旭総合支所、旭町民センター、中学校、保育園、

J A、郵便局、駐在所、診療所、商店などが集まっている。